

令和 5 年 10 月 12 日

安倉まちづくり協議会
会長 岡本 康夫
安全防犯部 林 昇 様

兵庫県阪神北県民局
宝塚土木事務所 道路第 2 課長

まちづくり計画に基づく危険箇所要望書（回答）

2023 年 8 月 10 日付要望がありました標記のことについて、下記のとおり回答します。

記

①の地点 安倉中 3 丁目カーブミラー設置要望（取り組み番号 8）

注意喚起は車両に対して行うことが最も効果があります。
市道側で車両に注意喚起する方法を検討して下さい。

②の地点 愛眼前一旦停止の標識改善、カーブミラー設置要望 (取り組み番号 9)

注意喚起は車両に対して行うことが最も効果があります。
市道側で車両に注意喚起する方法を検討して下さい。

③の地点 安倉南 1 丁目交差点南東、車止めポールの設置要望 (取り組み番号 10)

クリーニング店の了解があれば、歩道とクリーニング店の境界にラバーポールを 3 本設置します。ただし、クリーニング店の了解は協議会でお願いします。

④の地点 中山安倉線の歩道空間の改善要望（取り組み番号 18）

歩道と車道の分離は縁石で行うことが標準となっており、特に危険な場合のみガードレールの設置を行っています。現場状況から他の県道と比

べて特に危険な場所ではありませんのでガードレールの設置は行いません。

また、中国自動車道の高架下の歩道の拡幅について、歩道を拡幅するスペースがないため歩道幅の確保は困難です。危険な箇所と認識しており注意喚起看板を設置しています。

⑤の地点 尼崎宝塚線の歩行者の安全確保に関する改善要望

(取り組み番号 19)

歩道と車道の分離は縁石で行うことが標準となっており、特に危険な場合のみガードレールの設置を行っています。現場状況から他の県道と比べて特に危険な場所ではありませんのでガードレールの設置は行いません。

また、歩道のバリアフリー化は、歩道リニューアル事業として順次実施していますが当箇所において現状では計画がありません。

⑥の地点 県道142号線の歩道縁石切り下げ改善要望 (取り組み番号なし)

現地を確認し、自転車のペダルなどに接触しそうな箇所には反射板(キヤットアイ)を設置します。

⑦の地点 県道142号線の降雨時水溜まり改善要望 (取り組み番号なし)

現地を確認したところ、細目のグレーチングが土砂で詰まっておりこれが水溜まりの原因となっています。このため、グレーチングの目詰まりの清掃を行います。今後はグレーチングの目詰まりに注視して頂き、目詰まりがあることを連絡して頂ければ清掃を行います。